

竹ノ塚教会礼拝レポート

北東京 教区 竹ノ塚 CH : 報告者 河野 賢二 天基 2 年天曆 10 月 25 日陽曆 11 月 20 日(日)



山本文登地区長 『圓母平愛摂理と私』

本日は、山本文登地区長をお迎えして礼拝が行われました。聖歌隊の讃美で礼拝が始まりました。

天一国国家「栄光の賜物」と竹ノ塚教会オリジナル曲「天一国」を讃美しました。天地人真の父母様に敬拝をお捧し、家庭盟誓 8 番をを唱和しました。そして礼拝に初めて参加された方とお誕生日を迎える皆様に地区長より、バラのお花がプレゼントされ全員で歓迎とお祝いの時間が持たれ、とても喜びの時間となりました。続いて朴聖熙教

会長が壇上に立たれ「昨日は大雨で洗い清められ、予定では今日まで雨が降るといわれていましたが、天運とともに雨が去っていき地区長様をお迎えすることができました」と挨拶の言葉を下さいました。

そして山本文登地区長をお迎えして『圓母平愛摂理と私』という題目で礼拝のみ言をいただく時間になりました。

み 言

『今ブータンの国王夫妻が来日されています。若い国王ですがとても品格があります。ブータンという国は国民みんなが幸せを感じている国です。日本も学ばなければなりません。神様が日本に送ってくださって何か教示して下さいているのかもしれない。私たちは幸せにならなければなりません。地上生活で本当の幸福とは何かということを学ぶところが我々の教会です。

圓母平愛とは二人の女性が一つになるということです。家庭の中では姉と妹、嫁と姑などいろいろあります。聖書にも出てきます。アブラハムの家庭においてみればアブラハムと妻サラとアブラハムの息子イサクの嫁のリベカ、このサラとリベカ、つまり嫁と姑が一つになってこそアブラハムとイサク親子が一つになることができたのです。そしてそこにヤコブが誕生しました。ヤコブはイスラエル(勝利したもの)となりました。ここが神様の選民イスラエル民族の出発だったのです。

日本は女性の国です。お母様と日本がいかになつていくのか！これが最重要課題です」と語られました。そしてお母様との直接のエピソードをおもしろおかしく披露してくださり、直接お会いすることが難しい私たちの心情をお母様に連結してくださいました。

「天皇家のしきたりはきっちりとしています。皇室の女性はお箸にお米を 20 粒以上乗せてはいけません。すごく厳しい世界です。皇室の中でも複雑な女性の関係があります。しかし、この難しい関係を越えて一つになればどれだけ大きな力になるでしょうか。

お父様のみ言にも女性が苦勞すればその家系は発展するという内容があります。家庭の中で女性の役割はとても重要です。家庭を幸せにするかどうか、女性にかかっています。圓母平愛は難しい言葉ですが私たちの家庭においても重要な内容なのです。

なでしこ JAPAN が優勝しました。なでしこ JAPAN によって日本が復興しました。何か不思議な力があるのです。神様が女性に与えた恩恵、力はとても大きいと思います。ですから母の国日本が復興すれば

世界が元気になります。

私たちは嫌いなことは何ですか？負けることです。勝つことが好きなのです。神様は私たちに勝利者になることを願っておられます。勝利が幸福につながるのです。

日本は神様が選んでくださった母の国です。世界平和のために、天一国総建の為に選んでくださって愛してくださった国です。女性は愛されれば美しくなります。神様の愛を受けている日本であるからこそとても美しい国なのです。世界の人たちは日本の美しさを学びに来るのです。それだけ美しい国あるからこそ、サタンは狙っています。サタンの攻撃がまだ残っているのは事実です。

自分自身の中にも善と悪が存在しています。それが社会、国、世界に拡大している現実です。統一原理は善悪の基準をはっきりと示してくださいました。神様と一つになることが善であり、サタンと一つになることが悪です。

人間はとちから損得で判断しがちです。それではだめなのです。善悪の基準をはっきりわからないからそうなのです。神様の願いは何かということをはっきりと知って善なる道を進まなければならないのです。TPPの問題もそうです。損得の基準で議論するから分裂するのです。善悪を中心として判断しなければなりません。全体の為が善であり、自己中心的なものは悪となるのです。統一教会に来ている私たちには重要な責任があります。善悪の基準をはっきりと知った私たちが声を高らかにあげなければならないのです。“沈黙は金、されど雄弁は銀”なのです。どういうことでしょうか。西洋から生まれた言葉です。当時西洋では銀が貴重だったのです。ですから、言うべきことははっきりと提言すべきです、こういう意味です。黙っては何も伝わらないのです。

世界平和の礎は家庭なのです。真っ向から対立しています。しかし、私たちは負けてはいけません。悪に勝たなければなりません。“百聞は一見に如かず”です。ご存知でしょうか？しかしその後にも言葉が続くのです。“百見は一行に如かず”。行動しなければなりません。全食口が伝道師にならなければなりません。声高らかに伝道しましょう！神様がいらっしゃるんですよと伝えましょう！霊界があるということをはっきり伝えましょう！一にも二にも三にも伝道です。お父様がそうおっしゃっていらっしゃるのです。人の生命を生かしてあげることがもっとも価値ある仕事なのです。み言を伝えてあげることが何よりも貴い仕事です。天一国創建にむけて、圓母平愛摂理の歩みを勝利しましょう！共に勝利に向けて歩みましょう！」

私たちが歩むべき道、持つべき心情をととてもわかりやすく分析し、面白く、力強く語ってくださいました。

竹ノ塚教会は12月25日(日)に草加市文化会館において1000名礼拝をおこないます。地区長様が常々語られている1000名教会建設に向けて、竹ノ塚教会が完全相対に立ち天の願いを実現すべく地区長様をお迎えすることができました。本日、1000名礼拝勝利の為の決起集会として新たな決意をもって勝利に向けて出発しました。ありがとうございます

